

令和6年度第6回自立支援協議会テーマ別部会
高次脳機能障がいのある方への就労及び社会参加支援について 議事要旨

1. 開催日時 令和7年2月28日（金） 14時～15時15分
 2. 開催場所 まちづくり活動プラザ 1階会議室
 3. 出席者 (委員) *団体名のみ記載
(株)徳正、(労協) ワーカーズコープ・センター事業団、(福) 佑啓会、(特非) タオ、
障がい事業課
(事務局)
浦安市基幹相談支援センター
 4. 議事次第
 1. 開会
 2. 議題
 - (1) リーフレット最終稿について確認と意見交換
 - (2) 振り返りとまとめ
 3. 閉会
 5. 配布資料
議題2 資料 リーフレット（案）
 6. 議事要旨
(1) リーフレット最終稿について確認と意見交換
- 主な意見
- ・色合いや使用する用紙に関して再検討
→今期の印刷は350～500部まで可能。
 - ・今年度中に配布する場所に関して検討
配布先案：委員が所属する機関、障がい事業課窓口、総合相談窓口、東野パティオ、
中核地域生活センター、総合福祉センター、まちづくり活動プラザ、各地域包括支援センター、
公民館、駅前行政サービスセンター、健康福祉センター
上記の他、浦安市のHPにも掲載する。
- (2) 振り返りとまとめ
- 主な意見
- ・来年度のテーマ別部会のテーマ案について意見を聴取し、主に以下の内容が話題に挙がった。
 - ①一般就労していた障がいのある方が、定年を迎えた後の働き方について
福祉サービスを利用せず生活していた障がいのある方が、定年を迎えた後、就労意欲はあるけれども、福祉サービスを利用しての就労は収入ギャップがあり受け入れがたい、環境変化への適応が難

しく一般の就労に再度繋げることも難しいという課題である。今後、さらに加速していくことも想定されるため、障がいのある高齢者の就労支援について検討できるとよいのではないか。

②福祉の担い手確保と人材育成

大学や専門学校で専門職の勉強をしても、実際に福祉業界に就職する学生の割合は少ない。人でないと出来ない仕事であるがゆえに、人材不足の問題は大きいと思う。